



ゴールドウイン FIS ユース ジャパンカップ 2023
GOLDWIN FIS YOUTH JAPAN CUP 2023



PROGRAM / プログラム / PROGRAMM

L / 女子 / D M / 男子 / H

Date / 日付 / Datum	Site / 場所 / Ort	Country / 国 / Land	Event / 種目
11/3/2023	Mt. Naeba / 苗場スキー場	Japan / 日本	PSL
Category / カテゴリー / Kategorie		U14 <input checked="" type="checkbox"/>	U16 <input checked="" type="checkbox"/>
Place / 場所 / Platz		Time / 時間 / Zeit	
Radios / 無線機 / Funkgeraete		大会事務局 / Race Office 7:00	
Lift open / リフト運行 / Lift oeffnet		Lift No. 8/第8高速リフト 7:30	
Warmup and training area / ウォーミングアップエリア / Aufwaerm-und Trainingspiste		2nd Gelende / 第2ゲレンデ 7:30-8:30 Ski school Slalom Trail/スカルルバーン 8:30- Only Free Ski 終日/ フリースキーのみ	
Jury inspection / ジュリーインスペクション / Ort der Besichtigung Jury		8:00-8:15	
Jury / ジュリー / Jury	TD / 技術代表 /	岡崎 若華(山形)	
	Chief of Race / 競技委員長 /	板垣 太郎(山形)	
	Referee / 主審 /	内田 雄大(秋田)	
Run / 本目 / Lauf	1st Run / 1本目 / 1.Lauf	2nd Run / 2本目 / 2.Lauf	
Course setter / コースセッター / Kurssetzer	小林 雄太 (JPN) 松田 渉 (新潟)	同一セット	
Inspection(one) / インスペクション / Besichtigung(eine)	8:15-8:35		
Entry for racers closed / 入場制限 / Zutritt fuer Wettkaempfe geschlossen	各組、開始から10分後に入場制限		
Coaches on place / コーチ配置 / Trainer am Platz	前走10分前までにコース内に入る事。		
Number of forerunners + (Starttime) / 前走者数 前走スタート時間 / Anzahl + (Startzeit Vorlaeufer 1) /	U16 U14 女子 9:17 一組の予定	U16 U14 女子 11:03 一組の予定	
Start time no.1 / 競技開始時間 / Startzeit Nr.1	U16 女子 9:20 引き続き U14 女子 引き続き U16 男子 引き続き U14 男子	U16 女子 11:05 引き続き U14 女子 引き続き U16 男子 引き続き U14 男子	
Start interval / スタート間隔 / Startintervall	80 秒	80 秒	
Slip crews / コース整備 / Rutschkommandos	Perform timely. / 適時行う。		
Prize giving ceremony / 表彰式 / Siegerehrung		Place / 場所 / Platz	Time / 時間 / Zeit
		ゴールエリア	競技終了後約1時間後予定
Course setter next race / 次レースコースセッター / Kurssetzer naechste		1st run / 1本目 / 1.Lauf	
		U16 14 12 山川純子 U8 10 松田渉 トライアル 清澤恵美子	
Public draw / 公開ドロー / Oeffentliche Auslosung		None. / 無し。	
Miescellaneous / 連絡事項 / Verschiedenes			
<ul style="list-style-type: none"> ・選手の BIB 配布、受付場所についてはレストラン階「マルモラーダ」にて行います。(6:45~8:15) ・受付時健康チェック表の提出をお願いいたします。(選手、コーチ、保護者) ・トレーニングバーンについて 7:30-8:30 の間は、第2ゲレンデ。フリースキーのみで行ってください。8:30以降は、高速滑走を禁止とします。事故に十分気を付けてアップしてください。 ・コーチ ID については、当日の朝、選手受付時に配布します。数に限りがあります。ID をお持ちのコーチはコースのセッティング、セット変え、コース整備のご協力をお願い致します。 ・今レースはナスターレースオリジナルルールで行います。ルールについてはHPをご確認ください。 ・セカンドカットはありません。1本目途中棄権の選手も2本目は滑走可能ですが、順位はつきません。 ・インスペクションについて、コース状況の保全の為にインスペクションの方法についての規制を行います。ブルーラインを引きますので、ブルーラインの外側を垂直移動し、ゲートへのアクセスは平行移動してコースの下見を行い、平行移動で戻ってください。 ・インスペクション後 8:45~9:15 の予定で U16 女子からの順次、1人1回スタートの練習ができます。 ・スタートエリア、フィニッシュエリア等、各エリアでの感染症予防対策へのご協力をお願いいたします。 ・レースの様子の生配信をスタート、ゴールの定点カメラによる Youtube 配信を行います。Youtube のサイトにて「nastarracejapan」で検索してください。 ・コース下部に一般のお客様の横断箇所があります。パトロールの方が配置になります。 ・ホテル前への脱ぎっぱなしのスキーの放置の無いようお願い致します。ゴールエリア付近にエリアを設置いたしますので、エリア内に並べて置くようお願い致します。 ・インスペクションの際にはビブの着用をお願い致します。また、レース後にゴールエリア付近でビブを回収を行いますので、返却願います。 ・コーチの方はレース中は基本的に立っている様をお願い致します。レース中の危険防止の為です。 ・表彰式に参加される選手は、マスク着用をお願いいたします。 			

【パラレル種目対戦相手の選定方法】

- ・FIS ジャパンカップでは、各クラス3月9日大回転種目リザルト上位から2名ずつのグループに分けて対戦相手を決定します。
- ・クラスが奇数人数となった際は単独滑走の場合があります。
- ・並行した2本のコースを2名同時にスタートし、個人の2本合計タイムで順位を決めます。
- ・1本目のビブ番号が奇数：青、偶数：赤とし、2本目は入れ替えとします。
- ・競技はスラロームの板が望ましい。

【パラレル種目ルール】

1. 目的

パラレル種目は、並行した2本のコースで、2名の選手が同時に競い合う競技。

ナスターレース協会の実施するパラレル種目は、トーナメント制ではなく、対戦相手を決め個人の2本合計タイム(赤コース・青コース入れ替え)で順位決めを行います。自分のタイミングでスタートするのではなく制限された状況で選手が並んで滑走することの戦略やメンタリティーが試され、パラレルスラローム競技を「経験する」ことが最大の目的です。

2. スタート方法

通常のパラレル種目でのスタート方法は、デットホース方式とムービング方式がありますがナスターレース協会ではムービング方式を採用します。デットホース方式とは、スタートゲート内に設置されたテールパンにスキーのテール部分をしっかりとつけて、完全に静止した状態で待機しスタートコールでスタートする方法です。

ムービング方式とは、スタートゲートが開くタイミングに合わせて動いても良い方法です。

3. スタート合図

スタート審判は選手にスタート準備が出来たかを確認する。

選手は準備が出来ている旨を審判に伝える。

スタート審判はレーサーズレディーのコール後、スタートゲートを開ける。

- ① スタート審判 「Red course ready？」
- ② 赤コース選手 「Yes / はい！」
- ③ スタート審判 「Blue course ready？」
- ④ 青コース選手 「Yes / はい！」
- ⑤ スタート審判 「Racer's Ready！」
- ⑥ ゲートが開いたらスタートOK。

4. 旗門の通過

旗門通過は、シングルポールレース同様に連続するターニングポールを結ぶラインを通過ラインとする。

5. 失格

- ・不正スタートをした場合。
- ・滑走中にもう一方のコースを滑走する。
- ・故意または無意識に対戦相手を妨害する。
- ・片方のスキーが旗門またはポールの内側を通り、もう片方が外側を通る。(片脚通過反則)
- ・旗門の外側(ターニングポール側)でターンをしなかった。
- ・ゴールしなかった。
- ・選手に妨害があった場合は、ジュリーが速やかに判断し、アナウンスする。
- ・払いのけられたゲートがもう一方のコースに入った場合は失格とならない。

- ・コース滑走中にスキーが外れた場合片足で滑走をしてはならない。
- ・失格になった選手はコースに戻ってはならない。
- ・選手は滑走中に転倒しコース外、旗門不通過となった場合、再度通過位置まで戻り再びレースを続ける事が出来る。

6. 再レース

妨害された選手は、タイム計測の為に単独での再レースを行う。